

第76回国民体育大会（三重県）中止に関する
長野県スポーツ協会 林 泰章 理事長 のコメント

今般の新型コロナウイルス感染者の全国的かつ急激な増加に伴い、多くの都道府県に緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置が施されております。こうした中でも、東京オリンピック・パラリンピックやインターハイ、全中大会、高校野球の開催など、コロナ禍に負けない我々の不断の努力によりスポーツ界にも明るい光が見え始めておりました。

しかしこうした折、本日8月25日、三重で開催予定であった第76回国民体育大会の中止が発表され、多くの年月をかけて準備をされてきた三重県民の皆さまをはじめ、この国体を目指して日々精進してきた選手、そしてそれを支えてこられた御家族の皆さまの心情を思うと残念でなりません。

また、標記大会に関わる県内関係者においては、昨年鹿児島国体の中止に引き続き国民体育大会への開催が心配されていた中、県予選会やブロック大会での準備や選手選考などにご尽力いただいたことに感謝申し上げます。

今後、各競技団体におかれましては、感染対策ガイドラインに従って、万全を期して事業を推進していただくとともに、次期国体に向け、そして本県開催の国民スポーツ大会に向けた競技力の向上に、力を注いでいただくことをお願い申し上げます。

また、この危機を皆さまの力で乗り越え、一刻も早く元の生活に戻り、スポーツが楽しめる日が来ることを切に願っております。

令和3年8月25日

公益財団法人長野県スポーツ協会
理事長 林 泰章